



県高校総合体育大会

「一歩一投一振 魂込めた一瞬を」をスローガンにした第77回県高校総合体育大会(県高総体)総合開会式が5月30日佐世保市体育文化館で行われ、県内高校スポーツの祭典が始まりました。松高選手団も、インターハイ、九州大会の出場権獲得や、それぞれの目標達成などを目指して仲間たちと一緒に熱戦を繰り広げました。本校は、なぎなた競技の会場となっていたため、全校で応援し、熱戦を間近で感じることができました。

なぎなた部



【演技競技】

- 1位 崎田 愛・梶原 愛瑠 (3年 志佐中) (2年 志佐中)
- 2位 浦辺 優花・石本 瑠希愛 (3年 今福中) (1年 志佐中)
- 3位 成富 姫香・高田 綺星 (2年 御厨中) (2年 御厨中)

【個人試合】

- 1位 梶原 愛瑠 (2年 志佐中)
- 2位 崎田 愛 (3年 志佐中)
- 3位 成富 姫香 (2年 御厨中)



各競技の1位、2位は
インターハイに出場します

陸上競技部



【100m】

- 松尾 和真 12.58、田川 慶心 12.46 (1年 今福中) (1年 今福中)
- 久保川 凜子 14.05、岩男 咲希 14.54、藤澤 萌々菜 14.61 (1年 調川中) (2年 平戸中) (1年 志佐中)

【200m】

- 川崎 光輝 27.05、田川 慶心 25.42、松尾 和真 26.46 (1年 今福中) (1年 今福中) (1年 今福中)
- 久保川 凜子 29.32、岩男 咲希 30.29 (1年 調川中) (2年 平戸中)

【走高跳】

- 田中 泰夢 1m70 (1年 今福中)



バレーボール部

- 0-2 大村高校
- 1回戦敗退



ソフトテニス部男子

【個人戦】

- 1回戦敗退：桐木 龍馬・坂本 礼和 (2年 鷹島中) (2年 鷹島中)
山崎 恒希・濱道 望絆 (3年 志佐中) (3年 志佐中)
- 2回戦敗退：山崎 廉・川上 慶大 (2年 志佐中) (2年 志佐中)
山本 兼大・松田 脩吾 (3年 御厨中) (2年 志佐中)
- 3回戦敗退：谷口 虹・瀬川 崇太郎 (3年 志佐中) (3年 志佐中)
山本 琉貴・村尾 明斗歩 (2年 志佐中) (2年 志佐中)

- 【団体戦】 2回戦敗退 対 島原

ソフトテニス部女子

【個人戦】

- 1回戦敗退：三徳屋 珠愛・川畑 苺 (1年 鹿町中) (1年 御厨中)
栗原 葵・徳田 紗和子 (1年 福島中) (2年 福島中)
古里 胡桃・和智 くらら (2年 志佐中) (3年 志佐中)
- 2回戦敗退：吉松 愛音・阿比留 梨桜 (1年 志佐中) (1年 田平中)
- 3回戦敗退：中村 美結・川原 穂乃香 (2年 田平中) (2年 福島中)

- 【団体戦】 2回戦敗退 対 長崎東



バスケットボール女子

21-195 海星
1回戦敗退



バスケットボール男子

23-133 向陽
1回戦敗退



卓球部

【シングルス】

1回戦敗退：川原 健輔、久保川 愛美、松岡 佳穂
(3年 志佐中) (3年 調川中) (3年 志佐中)
小賦 依恋、宮木 日向
(3年 御厨中) (1年 志佐中)
2回戦敗退：石本 友啓、吉長 美咲
(3年 志佐中) (1年 志佐中)

【ダブルス】

1回戦敗退：川原 健輔・石本 友啓
(3年 志佐中) (3年 志佐中)
2回戦敗退：小賦 依恋・久保川 愛美
(3年 御厨中) (3年 調川中)

【女子団体】

2回戦敗退
対 長崎女子商業

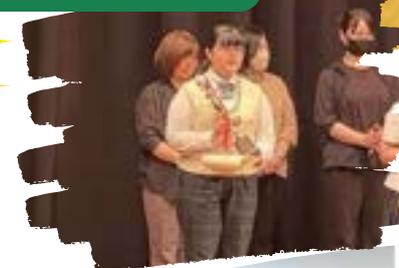


第72回NHK杯全国高校放送コンテスト長崎県大会

朗読部門 優秀賞

北嶋 乃乃香
(3年 志佐中)

全国大会出場



第62回長崎県高等学校ワープロ競技会

【団体 ワープロ速度の部】

【団体 ワープロ技能の部】

2位 吉原 瑚雪・坂 春奈
(3年 志佐中) (3年 鷹島中)
中山 隼翔・吉岡 優里
(3年 調川中) (3年 志佐中)
田中 貫太
(2年 志佐中)

3位 近藤 菜摘・塚部 太維志・田淵 央隆
(3年 鷹島中) (3年 今福中) (2年 志佐中)

九州大会出場



声の力

総合開会式の北嶋乃乃香さん(3年 志佐中)の澄み渡るアナウンスと阿部優亜さん(3年 志佐中)の素晴らしい宣誓で始まった高総体。各会場では多くの熱戦が繰り広げられましたが、それ以外で私の印象に残ったのはソフトテニス部男子の声援でした。強豪島原高校を相手に応援の数では劣勢のなか、相手の声援を押し返すほどの声量で本校選手を鼓舞していました。あと一步のところまで勝利は逃したものの、まさに「声で援ける」ことを体現してくれました。普段の生活でも何気ない一言が人を励まします。「頑張る」や「大丈夫」という短い言葉が、困難に立ち向かう者に勇気を与えることがあります。声援は、時に人の心を劇的に変えるほど、強く温かいものです。これから暑くなりますが、お互い元気になるような一声で松高を盛り上げていきましょう。



校長
宮崎 哲郎